

今年度の締めくくりへ向けてラストスパート！

3年生は、私立高校受験や県立高校前期選抜の内定発表、後期選抜受検校決定のための保護者会等が終わりました。そして、来週から3月1日（月）にかけて、各教科の授業も最後となってきます。さらに、給食など「中学校生活最後の〇〇」というのが増えてきます。中学校生活の締めくくりとして1つひとつを大切に充実させてほしいと思います。

1・2年生は、来週から学年末テストが始まります。今年度の総まとめとして、それぞれが悔いの残らないよう学習に取り組みましょう。また、3年生が卒業すれば、2年生は最高学年に、1年生は、新入生を迎え「先輩」と呼ばれるようになります。学校生活をしっかりと振り返り、頼れる先輩となれるよう準備しましょう。

なお、三重県の「緊急事態宣言」は、今のところ3月7日（日）まで延長されることとなり、まだまだ油断は禁物です。普段から手洗いやうがい、手指消毒を徹底し健康管理に努めましょう。

■新入生を迎える準備■

1月20日（水）に来年度入学予定の児童、保護者を対象に新入生説明会を実施しました。令和3年度は140名ほどの新入生が入学予定です。中学校で夢や目標を持って取り組むことの大切さを伝え、学校生活の約束などを伝えた後、生徒会役員による中学校一年間の行事の説明をスライドで行い、各部活動で撮影した動画が上映されました。当日、みんな真剣なまなざしで聞いてくれました。



■「百人一首大会」を1,2年生がそれぞれの学年で■

1年生は2月9日（火）6限目に、2年生は2月2日（火）6限目に、各学級での予選を経て6つの教室に分かれてそれぞれの学年で百人一首大会を実施しました。学級を超えて楽しく競い合い普段とは違った姿が見られました。個人の優勝だけでなく各学級一人当たりの平均枚数も競い合いました。なお結果は、1年優勝 1組 2年優勝 3組 でした。



ICT を活用し別室で詠みました。



■ 「お茶の淹れ方講座」 ■

三重県はお茶の生産量全国3位です。2月16日(火)鈴鹿市茶業組合の日本茶インストラクターによる「お茶の淹れ方講座」を開催し、3年生と7・8組、家庭部が受講しました。

直接、湯を急須きゅうすにそそぐのではなく、茶碗に一度入れてから急須に移すことや急須に湯を入れた後も30秒ほど待つこと、茶碗には一度ではなく何回かに分けて注ぐことなどを教わりました。きちんとした淹れ方で注がれたお茶は色合いもよく、美味しかったようです。なかなか忙しい毎日ではできないことかもしれませんが、ゆったりとお茶を楽しむことも素敵だと思います。



お茶の淹れ方に挑戦する3年生



7, 8組の生徒も先生と一緒に説明を聞き、チャレンジしました。

■ 「SDGs 学年フォーラム」 ■



「SDGs (エスディージーズ)」とは2015年9月の国連総会で採択された「持続可能な開発目標」の英語の頭文字をとったものです。この目標には、17の分野別の目標があります。

2年生では、総合的な学習の時間を活用し、他の学級の仲間と意見交流することで学びを広げること、学年の前で発表することを通して、自分の意見や班の取組に責任を持つことを目標

に取り組んでいます。各自が17項目の中から考えたい項目を選び、選んだ項目について調べ、持続可能な開発であるか否かについて自分の意見をまとめます。さらに、同じ項目を選んだ人同士でグループを作り、グループでその項目について考えます。そして、調べたことや考えたことについてグループ毎に発表をするという流れです。これからの社会を担う生徒たちにとって大切な取り組みであると考えています。

■ 中学校区の特別支援学級で「卒業生を送る会」を実施 ■

毎年、校区の小中学校で一度に集まって実施しますが、コロナ禍で集まることができません。そこで、2月17日に白子小学校、鼓ヶ浦小学校、鼓ヶ浦中学校の3校のオンライン(Google Meet)で実施しました。メッセージをボードに書いて伝えたり、歌やダンスを披露したりして、互いの交流をすることができました。



小学校からの映像を見る7, 8組の生徒と先生